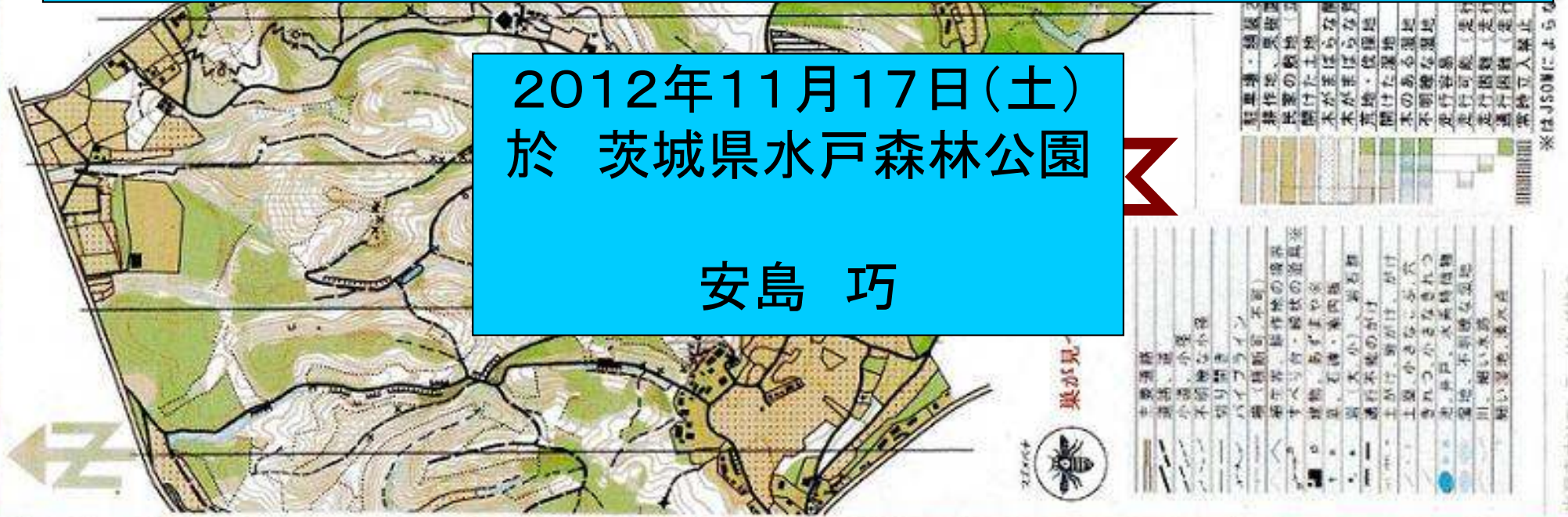


2012茨城大会(3.5MHz)での 私の判断と行動

2012年11月17日(土)
於 茨城県水戸森林公園

安島 巧



初めに

このドキュメントは、ARDF競技に参加したときに、私がどういう場面でどういう判断をしたかを記憶を頼りに記録したものです。

従って、「こうすべき」という正解を記載したものではありません。

ARDFに参加した一競技者の話として、主に初心者の皆さんの役に立てられればと思って作成いたしました。

あなたならどう攻めますか？

茨城県水戸市

水戸森林公園

縮尺 1:10,000
等高線間隔 5m



鳥が見つかりました

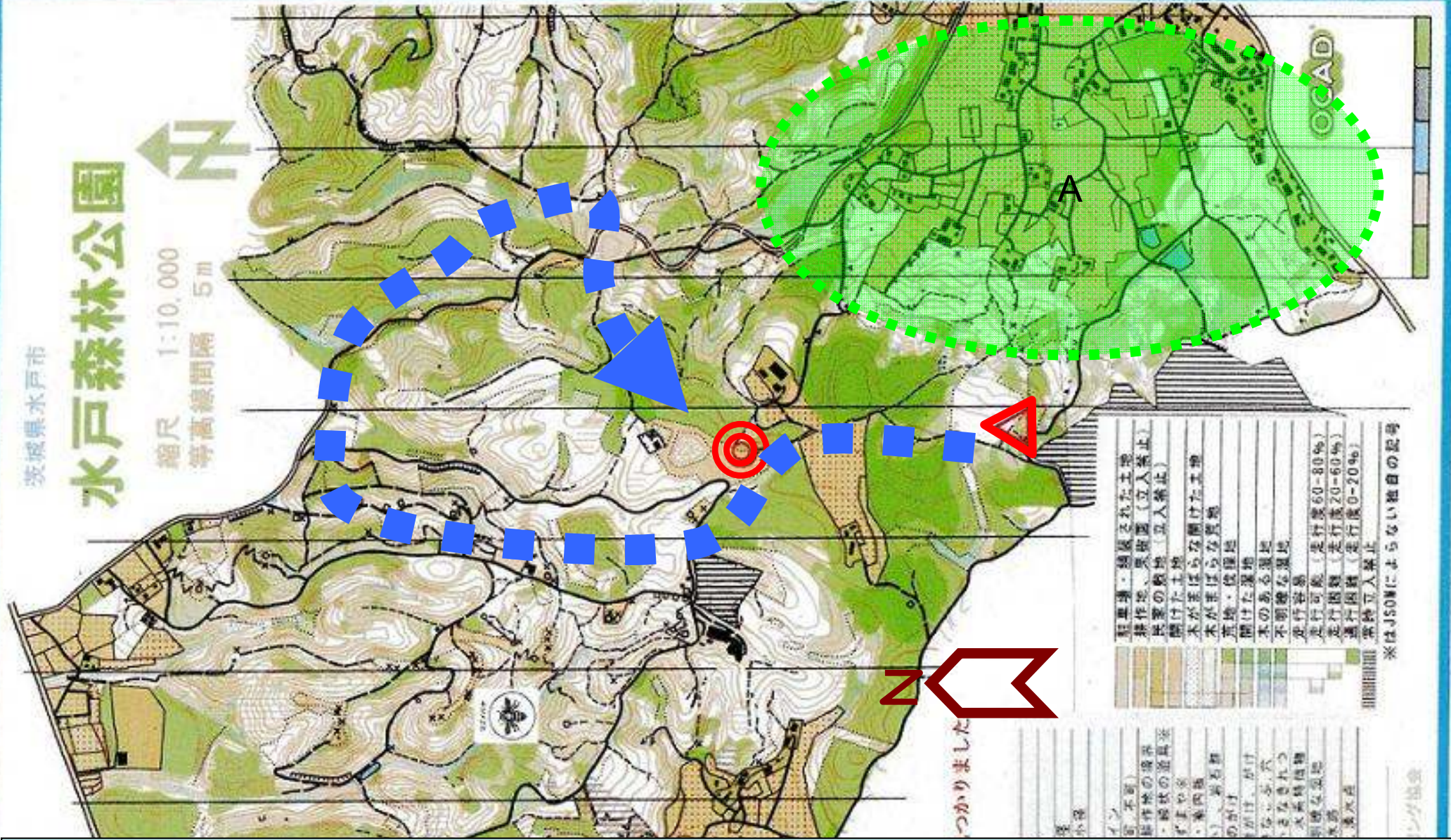


主要道路	ハイツライオン
道路、道	橋 (鉄筋コンクリート)
小道、小径	新芝居、新作林の境界
不明瞭な小径	すべり台、観状の遊具室
切り開き	建物、あずまや等
ハイアライオン	井、泉、石碑、案内板
橋 (鉄筋コンクリート)	祠 (大、小)、岩石群
新芝居、新作林の境界	土がけ、堤がけ、がけ
すべり台、観状の遊具室	土塁、小さな土、穴
建物、あずまや等	芝れつ、小さなきれつ
井、泉、石碑、案内板	池、井戸、水系統植物
祠 (大、小)、岩石群	草地、不明瞭な草地
土がけ、堤がけ、がけ	川、細い水路
土塁、小さな土、穴	樹い湿地、湧き水産
芝れつ、小さなきれつ	

駐車場・憩えられた土地	通行困難 (走行度0-20%)
耕作地、農耕地 (立入禁止)	常時立入禁止
民家の敷地、立入禁止	
開けた土地	
木がまばらな開けた土地	
木がまばらな草地	
荒地・低埋地	
開けた湿地	
本のある湿地	
不明瞭な湿地	
通行容易	
走行可能 (走行度60-80%)	
走行困難 (走行度20-60%)	
通行困難 (走行度0-20%)	
常時立入禁止	

※はJIS規格によらない独自の記号

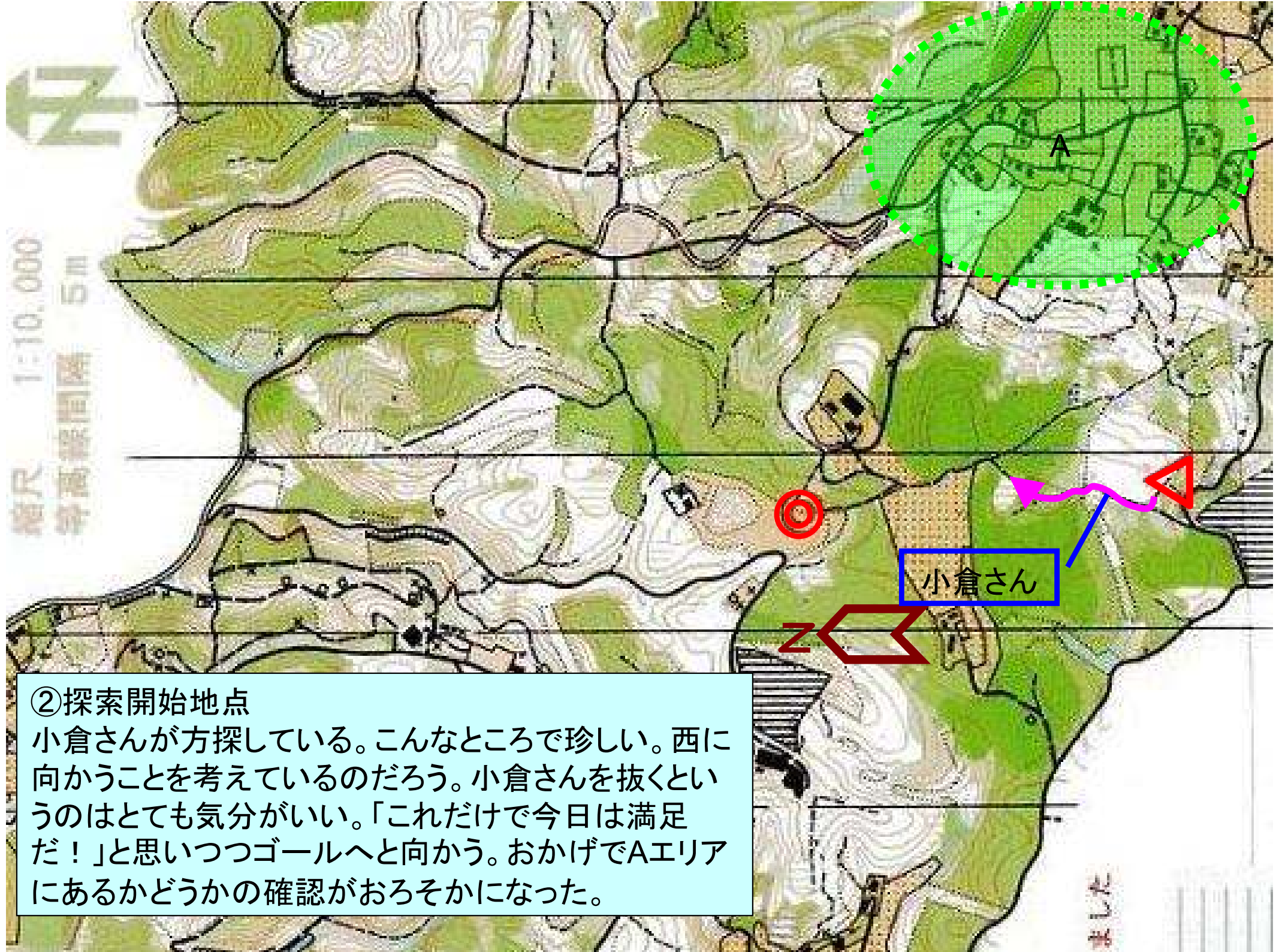




①スタート前の地図読み

スズメバチの巣があるとのこと。その近辺にはないということだ。Aエリアにあるとつらい。スタート走行ラインはゴールに向かうように設定されている。Aエリアに無いことを確かめながら基本はゴールの高台へ向かうことにする。冷たい小雨の中のゲーム。寒い。

縮尺 1:10,000
等高線間隔 5m



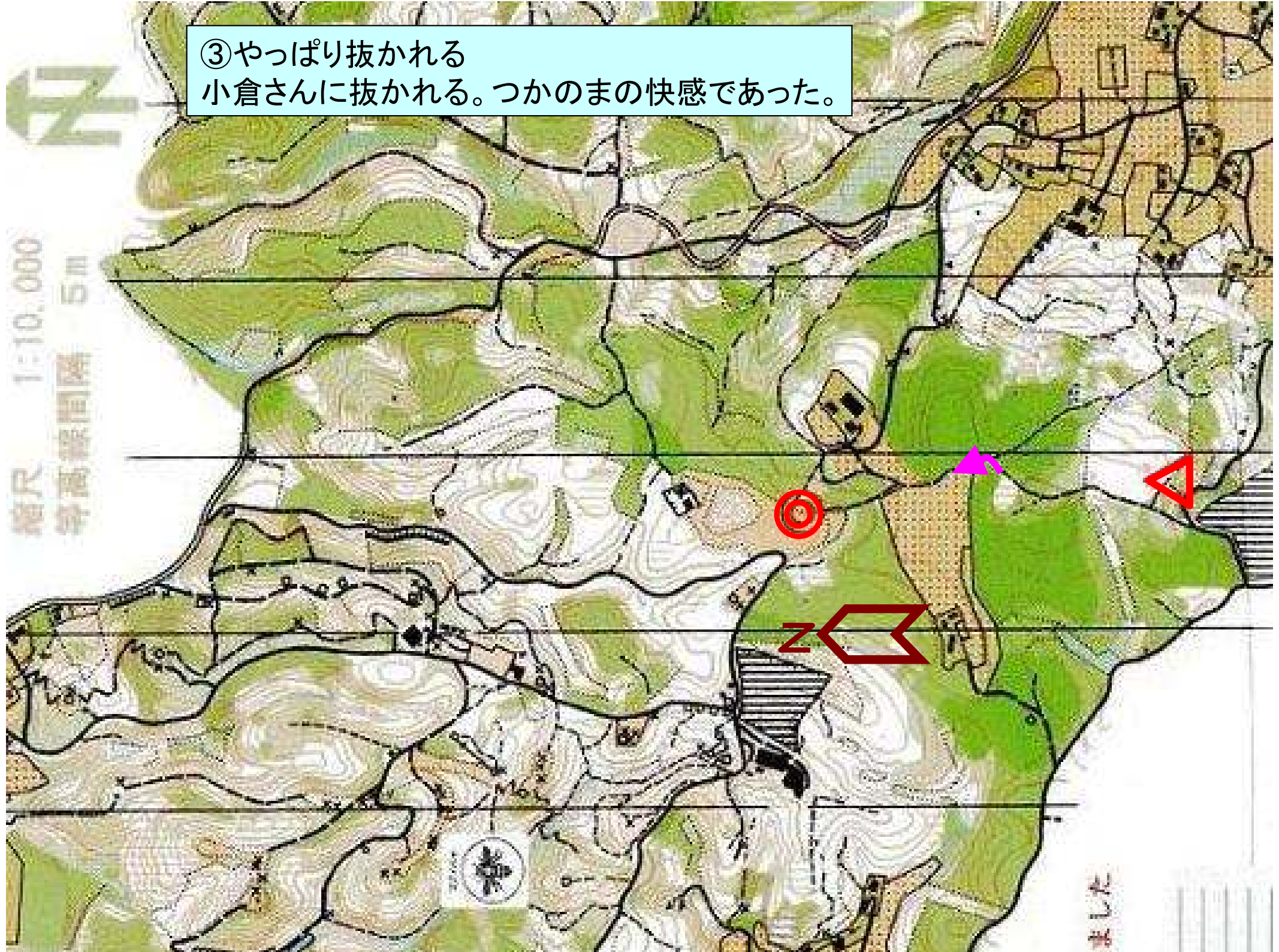
②探索開始地点

小倉さんが方探している。こんなところで珍しい。西に向かうことを考えているのだろう。小倉さんを抜くというのはとても気分がいい。「これだけで今日は満足だ！」と思いつつゴールへと向かう。おかげでAエリアにあるかどうかの確認がおろそかになった。

ました

③ やっぱり抜かれる
小倉さんに抜かれる。つかのまの快感であった。

縮尺 1:10,000
等高線間隔 5m

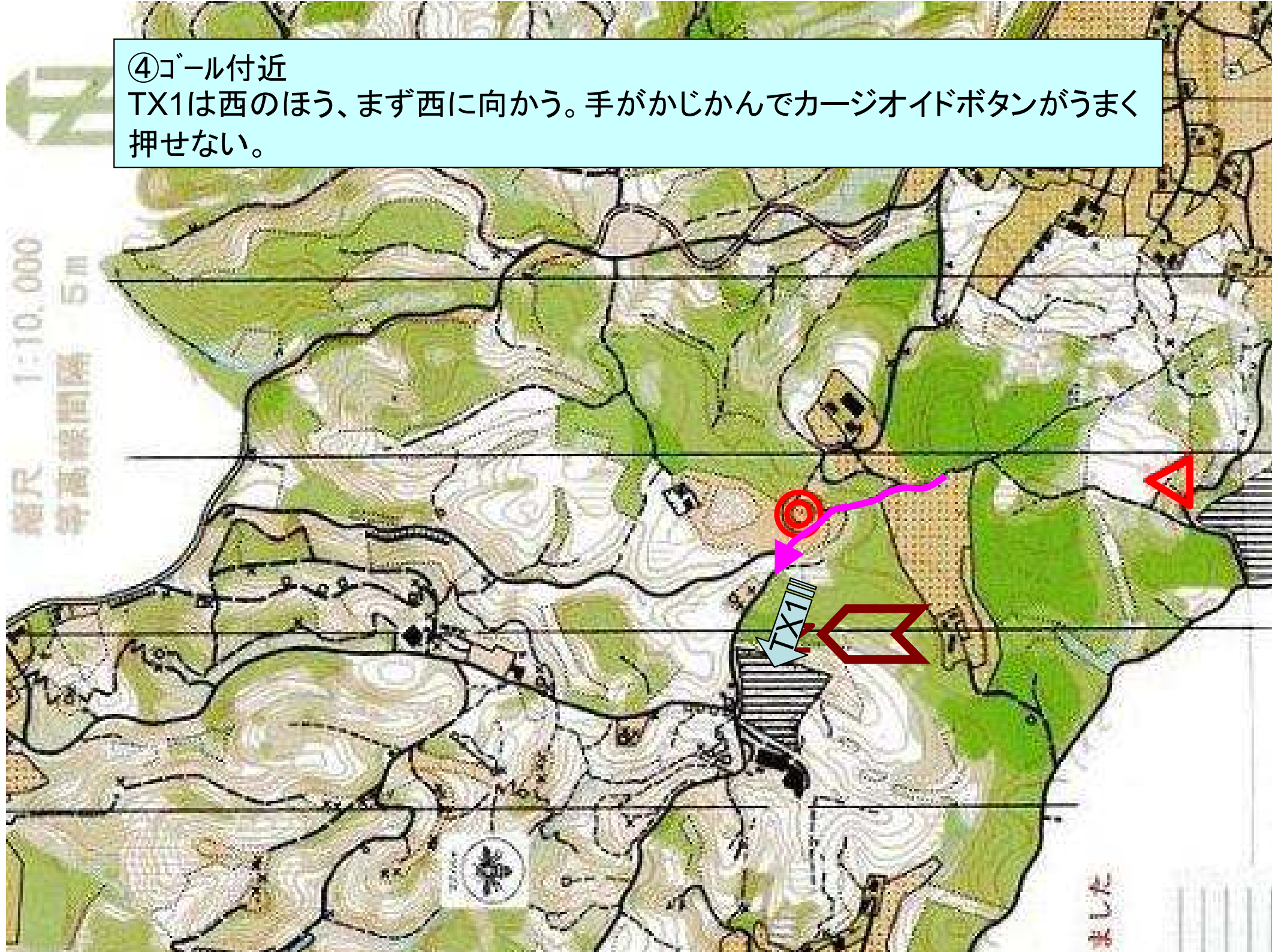


ました

④ゴール付近

TX1は西のほう、まず西に向かう。手がかじかんでカージオイドボタンがうまく
押せない。

縮尺 1:10,000
等高線間隔 5m



ました

⑤TX1

TX1が鳴く。至近距離だ。小路を駆け下りTX1ゲット。小路を上がってくると行き過ぎた小倉さんが戻ってくる。やったー。

縮尺 1:10,000
等高線間隔 5m



⑥TX5

恐竜の森方向へ向かう。TX5が鳴く。トイレの裏か！ 駆け込んでTX5ゲット

縮尺 1:10,000
等高線間隔 5m



ました

⑦車道

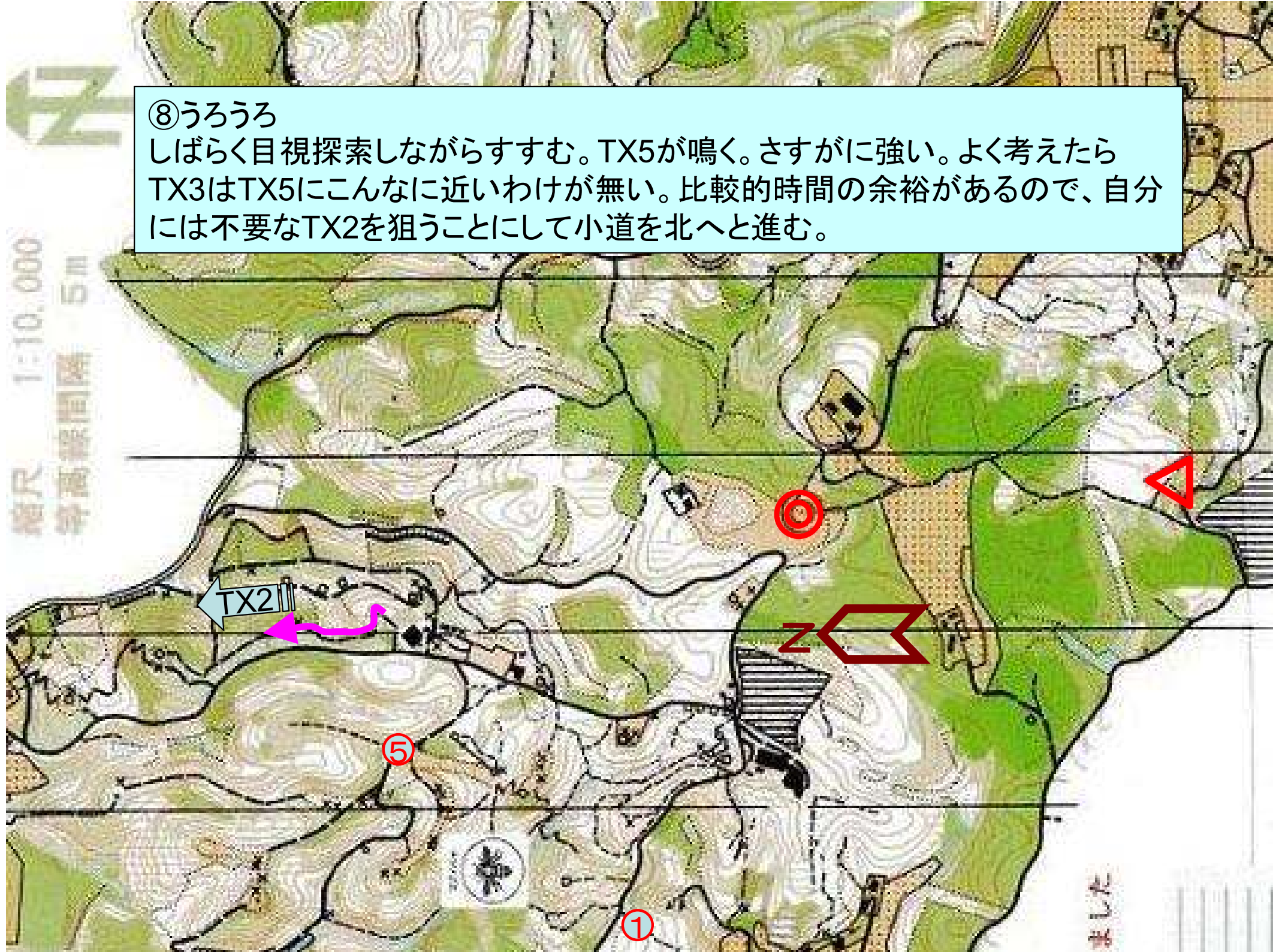
車道に出たところでTX3が鳴く。真東だ。あわてて道に飛び込むが、至近距離という感じはしない。しかし強い。この付近の可能性は十分にある。

縮尺 1:10,000
等高線間隔 5m



⑧うろうろ
しばらく目視探索しながらすすむ。TX5が鳴く。さすがに強い。よく考えたらTX3はTX5にこんなに近いわけが無い。比較的時間の余裕があるので、自分には不要なTX2を狙うことにして小道を北へと進む。

縮尺 1:10,000
等高線間隔 5m



縮尺 1:10,000
等高線間隔 5m

⑨上の東屋

東屋付近でTX2を待つとともに目視探索をする。TX2が鳴く。もっと下(北)のほうだ。あわてて車道に出て下る。

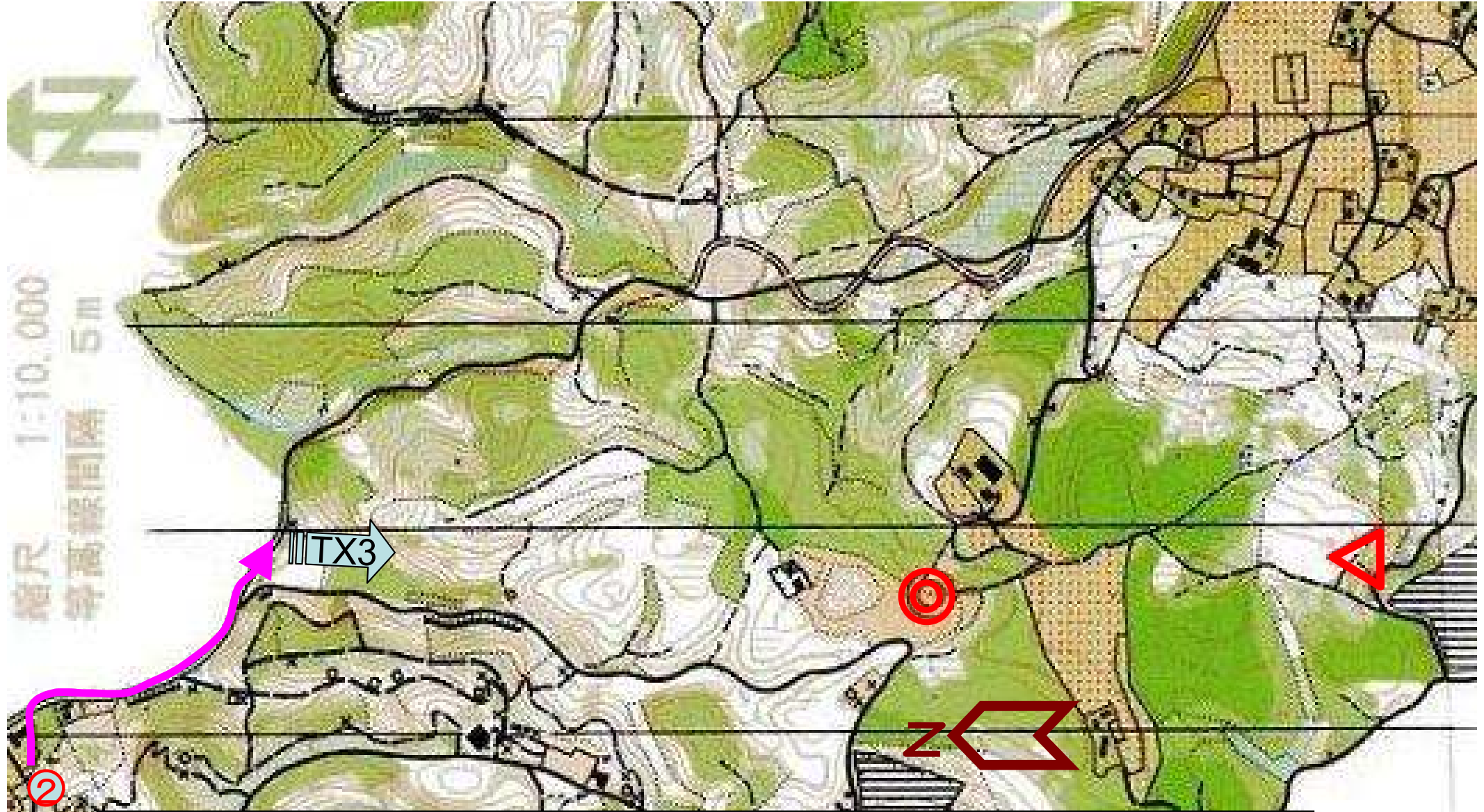


縮尺 1:10,000
等高線間隔 5m

⑩TX2

下の東屋付近で周辺の道を確認しながら待機する。TX2が鳴く。調べておいた道を一気に下る。TX2ゲット。





⑪新しい道路

長らく工事中だった道路を登ることにする。TX3は途中にあるのだろう。ゴールへと上がる道に入るかそのまま進むかが一つの選択枝。TX3が鳴く。これは山の中だ。しかしここから登るのは危険だ。ゴールへと上がる道に戻って登ることにする。

縮尺 1:10,000
等高線間隔 5m



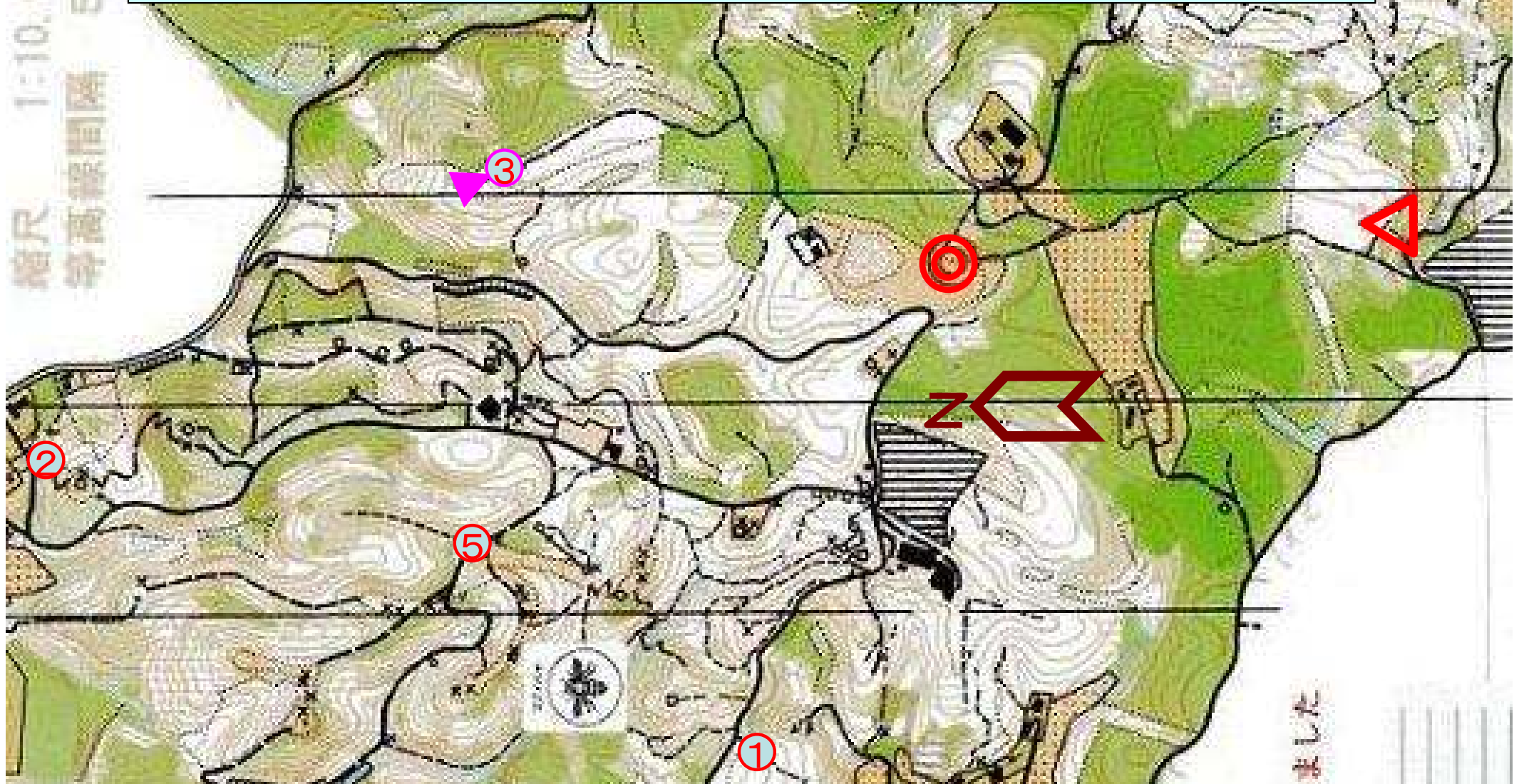
⑫山の上
しばらく進むとTX3が鳴く。やっぱり山の上だ。登れそうなところを探して山を登る。山の尾根に近づいたところでまたTX3が鳴く。尾根道を北へ進んだところだ。

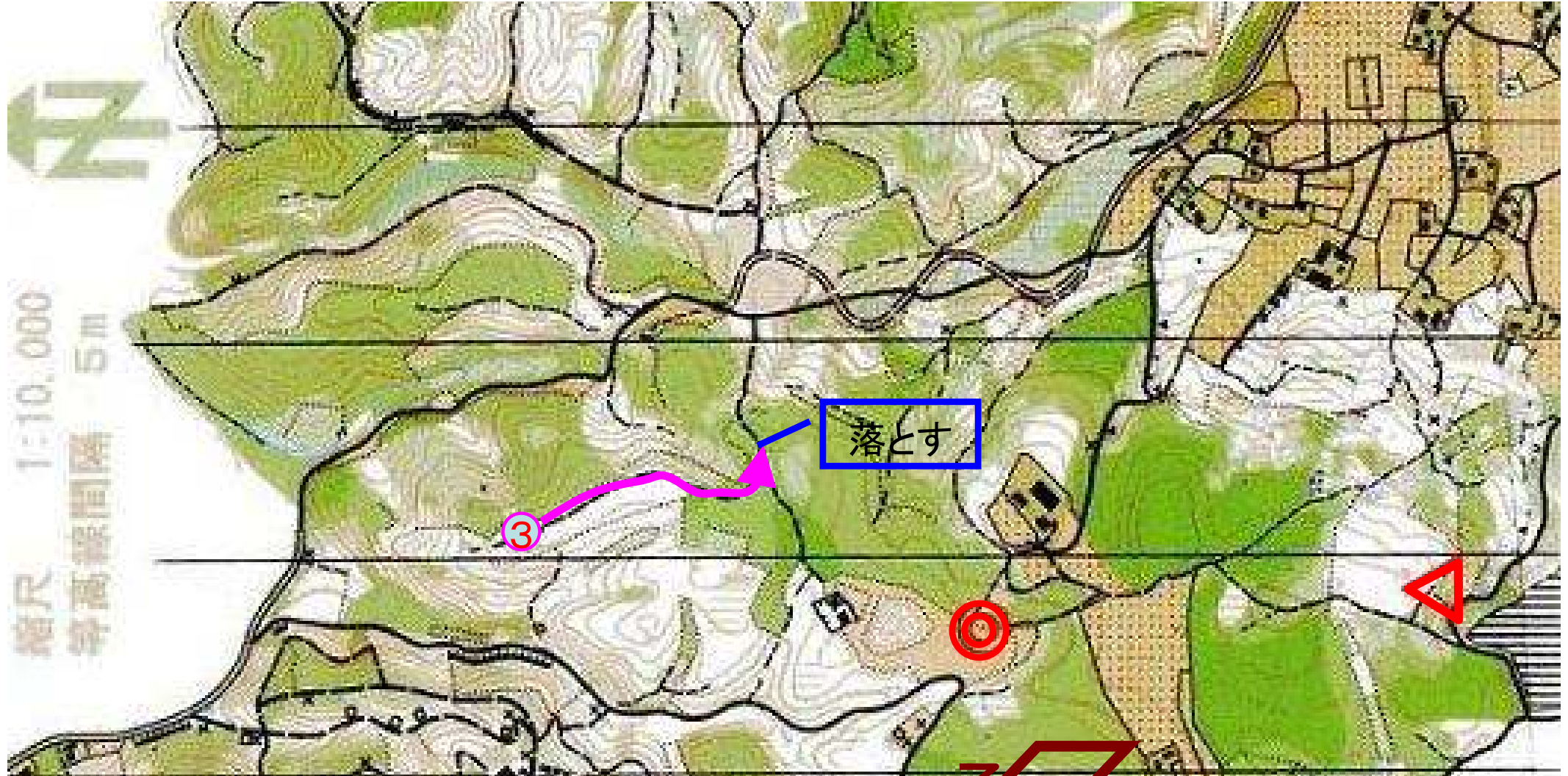
①

⑬TX3

尾根道に出て北へ進む。回りは森林だが、見通しは良い。どこにあってもおかしくない。きょろきょろしながら進んでいくと尾根が終わり道も無くなった。これを下るのか？しかし下りたくはない。道っぽいところを探しながらTX3を待つ。TX3が鳴く。後ろ方向だ。あわてて戻るとさっきの尾根道に戻ってきた。TX3はなんと尾根道の脇のくぼ地にあった。やられた。

縮尺 1:10,000
等高線間隔 5m





②

⑭TXに向かう

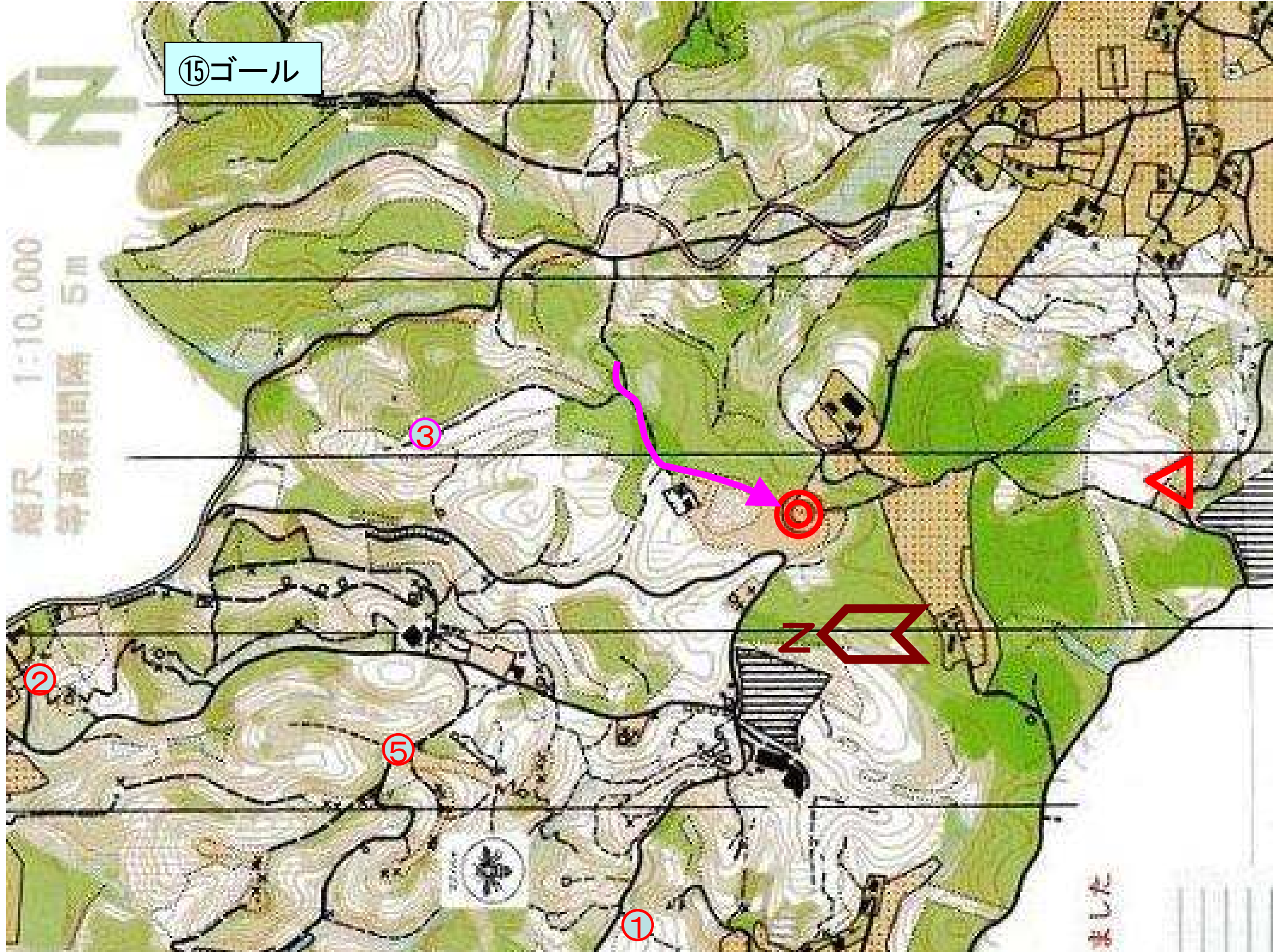
ゴールへの道に戻り、トレイン東エリアに向かう。手がかじかむ。と思ったら受信機を落としてしまった。あわてて拾うが、音が聞こえない。イヤホンが思いっきり引っ張られたので、断線したのか。ノイズもガリ音も聞こえない。万事休すだ。ゴールへ向かうことにする。

①

ました

縮尺 1:10,000
等高線間隔 5m

⑮ゴール

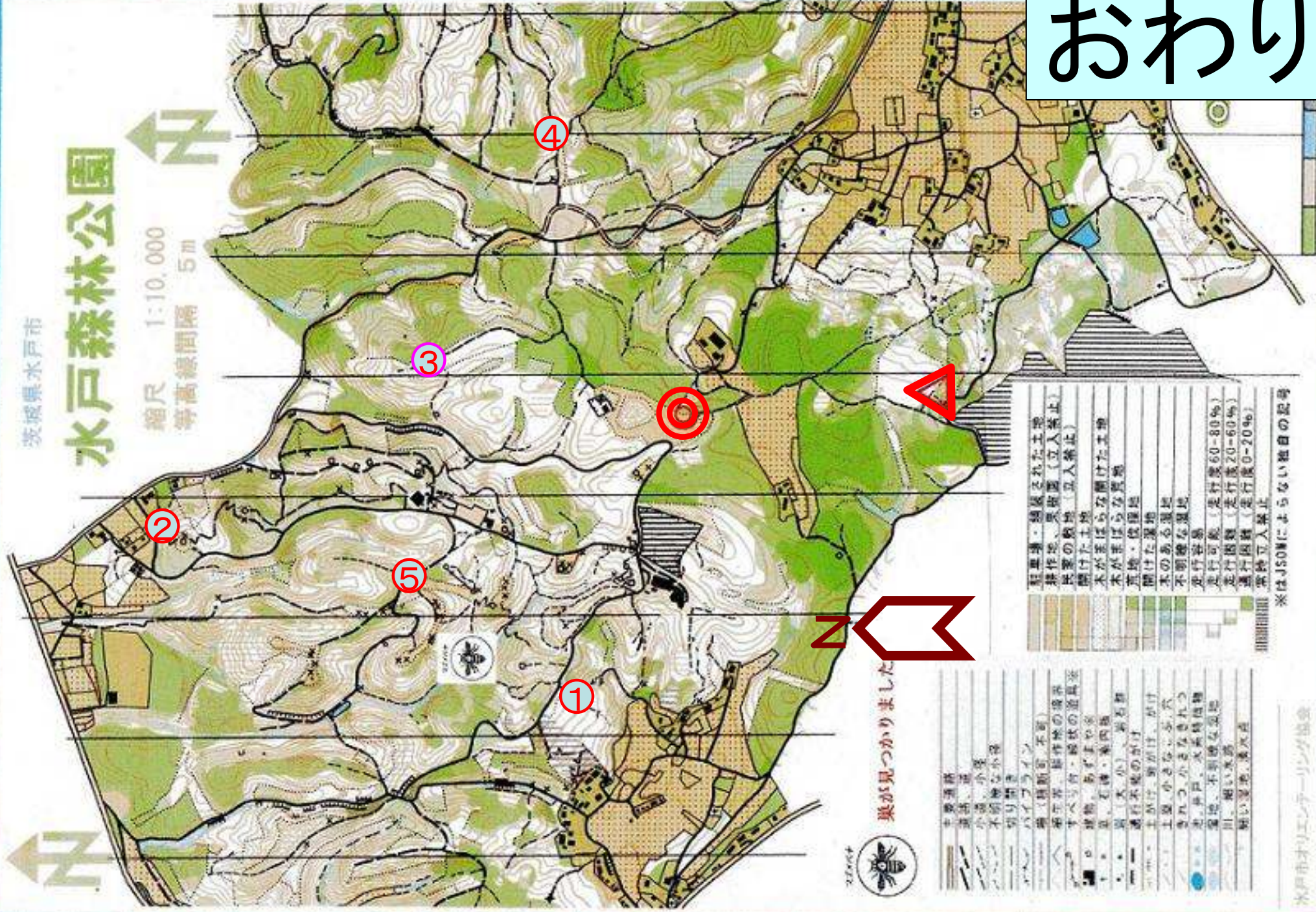


ました

茨城県水戸市

水戸森林公園

縮尺 1:10,000
等高線間隔 5m



鳥が見つかりました



主要道路	歩道	小径	不明瞭な小径	切り開き	ハイアライズ	橋 (鉄筋コンクリート)	新築地、耕作地の境界	すべり台・段状の遊具室	建物、あずまや等	土、瓦、石壁、築地塀	川 (大、小)、岩石群	土がけ、堤がけ、がけ	土塁、小さな土、穴	きれつ、小さなきれつ	走れ、歩道、水系植物	湿地、不明瞭な湿地	川、細い水路	湖い湿地、湧水点
------	----	----	--------	------	--------	--------------	------------	-------------	----------	------------	-------------	------------	-----------	------------	------------	-----------	--------	----------

駐車場・憩えられた土地	耕作地、農耕地 (立入禁止)	民家の敷地、立入禁止	開けた土地	木がまばらな開けた土地	荒地、休耕地	開けた湿地	本のある湿地	不明瞭な湿地	通行容易	通行可能 (走行度60-80%)	通行困難 (走行度20-60%)	通行困難 (走行度0-20%)	常時立入禁止
-------------	----------------	------------	-------	-------------	--------	-------	--------	--------	------	------------------	------------------	-----------------	--------

※はJISWに よらない独自の記号

おわり

反省

◇TX5近傍にも関わらずTX3を目指して小道に入ってしまった。TX5から400mを地図で確認すればこのミスは防げたはずだ。TX2を狙うにしても上の東屋ではなく下の東屋へ直行すべきであった。

◇TX3が道脇にありながら通り過ぎてしまった。灯台下暗しだった。

◇受信機を落として受信不能になったが、後で調べてみると、落下ショックで電池が外れたためであった。スポンジなどで電池ずれ対策をしておかねばならない。